

第四節 大正十五・昭和元年

大正十五・昭和元年度東京美術學校年報

甲 款

概況

大正十五年四月五日本科選科及特別學生入學許可者ノ氏名ヲ本校内ニ揭示發表シ同月二十四日官報ニ掲載セリ

同年十月四日本校設置記念日ナリシモ都合ニヨリ繰下ケ十一月四日記念式ヲ行フ

昭和二年一月八日午前十時ヨリ職員生徒一同講堂ニ參集シ新年授業始式ヲ舉行セリ

昭和二年二月二日午前八時五十分ヨリ本校運動場ニ於テ各本科並圖畫師範科生徒ノ教練查閱實施セラル

同年三月二十四日午前十時ヨリ本校第三十六回卒業式ヲ行ヒ例ニ依リ卒業製作並工藝部成績品ヲ別室ニ陳列シ來賓ノ觀覽ニ供シ翌

二十五、二十六兩日間廣ク本校關係者及有志等ニ觀覽セシメタリ
規程

大正十五年五月十九日文部省令第二十二號ヲ以テ本校規程ヲ改正シ寫真科ヲ廢止セラル 同年七月六日勅令第二百四十九號ヲ以テ本校專任職員ノ定員中助教「二〇人」ヲ「一九人」ニ改メラル
設備

一、日本畫科標本臨時設備費

二、西洋畫科標本臨時設備費

三、彫刻科標本臨時設備費

〔以下大正九年度以降年報と同文につき省略。〕

職員

本年度ニ於ケル職員ノ數ハ學校長一人教授二十九人助教一十九人書記六人囑託講師二十人同教員九人同醫師一人副科囑託三人教務囑託三人事務囑託二人教務雇六人事務雇九人ニシテ之ヲ前年度ニ比スレバ教授ニ於テ一人教務囑託ニ一人ヲ減シタルモ助教一一人書記ニ一人囑託講師ニ三人同教員ニ一人事務囑託ニ二人ヲ増シ其他増減ナシ

生徒

全体ニ於ケル生徒ノ學力操行健康ノ狀態ハ前年度ニ比較シテ大差アルヲ認メズ

新入學生徒ニ在リテモ大要亦同様ニシテ特ニ標學スヘキ事情ナシトス

本年度新入學者ハ本科百二十四人選科十五人特別學生九人圖畫師範科二十七人研究者四十人(内支那人二人アリ)ニシテ其入學者ノ學力程度ハ本科生ニアリテハ官公立中學校卒業者五十八人私立中學校卒業者三十三人工業學校卒業者九人工藝學校卒業者十八人商業學校卒業者三人職工學校卒業者一人專門學校入學者試驗檢定合格者一人本校卒業者一人アリ 選科生ニアリテハ私立中學校卒業者一人工業學校卒業者一人中學校二年修了者二人中學校一年修了者二人高等小學校卒業者九人ナリ 特別學生ニアリテハ私立中學校卒業者一人師範學校二年修了者一人高等小學校卒業者一人公立美術學校

卒業生一人高等普通學校卒業者五人ナリ 圖畫師範科生ニアリテハ官公立中學校卒業生十四人私立中學校卒業生一人師範學校卒業生十一人園藝學校卒業生一人ナリ 研究生四十人ハ何レモ本校卒業生ノ入學シタルモノトス

新入學生徒ノ年齡ハ本科生ニアリテハ最高二十四年最低十七年二月ニシテ平均十九年十月ナリ 選科生ハ最高二十九年二月ニシテ最低十七年三月平均二十二年ナリ 特別學生ハ最高二十四年一ヶ月ニシテ最低十八年一ヶ月ニシテ平均二十一年八月ナリ

圖畫師範科生ハ最高二十四年四月最低十七年七月平均二十年四月ナリ 研究生ハ最高三十二年六月最低二十二年二月平均二十七年七月ナリ(以上外國人ヲ除ク)

生徒ノ入學ニ就テハ本年度入學者本科百二十四人選科十五人特別學生九人圖畫師範科二十七人研究生四十人ニシテ再入學者ナシ 退學者ハ病氣退學一人家事係累退學二十六人除名處分ノモノ十四人死亡四人研究生在學資格消滅十七人轉科十人除籍處分(寫真科)ノモノ七人アリ 之ヲ前年度ニ比較スレハ入學者ハ本科ニテ五人選科ニテ一人ヲ減シタルモ師範科ニテ五人研究生ニ十二人ヲ増セリ 退學者ニアリテハ病氣退學ニ二人死亡ニ六人ヲ減シタルモ家事係累退學ニ三人除名處分ニ五人研究生在學資格消滅ニ十人轉科ニ二人ヲ増シ別ニ除籍處分ヲナセルモノ七人アリ 生徒ノ員數ハ本年度末ニ於テ之ヲ前年度末ニ比スレバ日本畫科ニ十一人建築科ニ四人圖案科ニ二人漆工科ニ四人ヲ減少シ西洋畫科ニ三人彫刻科ニ十人金工科ニ四人鑄造科ニ七人圖畫師範科ニ一人

特別學生ニ三人研究生ニ二人ヲ増加シ選科生ニハ増減ナシ 之ヲ綜合シテ全体ノ差引ノ結果ハ二人ノ増加ヲ示セリ

右各科生徒中彫刻科鑄造科ノ増加シタルハ募入人員ヲ増加シタルニ基因スルモ全体ヨリ見テ二人ノ増加ヲ示シタルニ過キササルハ寫真科ノ廢止ニ伴ヒ同科生徒ノ高等工藝ニ移管セシニ依ル

尚本年度末在學外國人ハ六人アリ 前年度末ニ比シテ一人ヲ増セリ

本年度ノ卒業生ハ本科九十八人選科二十一人特別學生二人圖畫師範科二十五人ニシテ計百四十六人ナリ 前年度ニ比シテ八人ヲ増加セリ

生徒中學術品行殊ニ優等ナルモノヲ選ビ本校規則第二十六條ニ依リ特待生トナシ大正十五年四月一日ヨリ一學年授業科ヲ免除セシモノ二十九人アリ 之ヲ前年度ニ比スレバ四人増加セリ 圖畫師範科生徒ニハ前年度ニ於ケルト同一方法ニ依リ學術又ハ技藝ノ優秀ナルモノニ等差ヲ付シテ獎勵金ヲ給與セリ 即チ大正十五年十月及十一月ノ二回ニ同科生徒ノ競技會ヲ催シ其成績ヲ考査シ優秀ナルモノニ獎勵金ヲ與ヘ又年度末ニ於テ別ニ學術操行ノ優秀ナルモノヲ選拔シテ同シク獎勵金ヲ付與シタリ

昭和二年三月末卒業スベキ各本科並ニ選科生徒七十一人ノ實地修學ノタメ本年度ノ初四月十四日ヨリ四月三十日迄十七日間助教二人囑託一人助手一人雇員一人之ガ引率又ハ附添ニ任シ三重奈良京都ノ一府二縣ニ出張シ著明ナル神社佛閣等ヲ歴觀シテ美術上ノ實地研究ヲ爲シタリ

同シク昭和二年三月末ニ卒業スヘキ圖畫師範科生徒二十五人ヲシ

テ實地教授法視察研究ノ爲本年度五月十五日ヨリ同月二十四日迄十日間教授一人助教一人之ヲ引率シ京都、大阪、奈良ノ二府一縣ニ出張シテ視察研究ヲ爲サシメタリ

本校ニ於テハ生徒皆通學ナルヲ以テ寄宿舎ニ關シテ申報スヘキ事項ナシ

將來施設上重要ト認ムル件

在外研究員ノ増員並ニ教官ヲ外國へ派遣ノ件〔大正十二年度以降報告略。〕

工藝部塑造教室設置ノ件

本校工藝部ト稱シ居ル圖案科金工科鑄造科漆工科ノ各學年生徒ニハ基礎教育トシテ塑造ヲ課スルノ必要アリ 然ルニ適當ナル教室ナキ爲僅々銃器収納室ノ内部ニ改造ヲ加ヘテ假ニ充用シ不備不便ヲ忍ビテ爾來數年ヲ經過セルガ授業上十分ノ効果ヲ収メ難キ遺憾アリ 因ツテ塑造教授ニ適合セル完全ナル設備ヲ有スル一教室ヲ新築スルノ必要アリ

女子部新設ノ件〔大正十年度以降報告と〕

本校附屬奈良研究所設置ノ件〔大正十二年度以降報告と〕

陳列館新築ノ件〔大正十三年度以降報告と〕

雜件

生徒實驗ノ資ニ供スルタメ諸所ヨリ依囑ヲ受ケ製作ニ從事シタルモノノ中重ナルモノヲ舉グレバ左ノ如シ

依囑製作一覽

品目	數量	受託年度	竣功年度	依託者
白鹿置物	壹個	大正十四年度	大正十五年度	三井八郎右エ門

鐘	壹口	大正十五年度	同	井上勘右エ門
花盛器	貳個	大正十五年度	同	農嶋清省
賞牌及金具	百五十個	大正十五年度	同	農嶋清省
胡蝶樂置物	四個	大正十四年度	同	農嶋清省
伽陵頻	貳個	大正十四年度	大正十五年度	東京市長
莊氏銀製壽像	壹個	大正十五年	同	曾根增吉
花盛器	貳個	昭和元年度	昭和元年度	農林省

『東京美術學校校友會月報』記事抜粹

東京美術學校近事〔二四一八。〕卷号 T・一五・三・一八年月日

○職員辭令

大正十四年十二月二十三日

教授 藤島 武二

佛蘭西共和國政府より贈與したる「オフキシー・ド・ランストリユクシヨン・ピユブリック」記章を受領し及び佩用するを允許せらる。

同 年同月二十八日〔十五年二月廿四、廿五日官報〕

敍正六位 教授 長原孝太郎
 敍從六位 教授 小林 萬吾
 教授 水谷 鐵也
 教授 松岡 輝夫

大正十五年一月二十二日

教授 島田 佳矣
 講師 岡田 起作